

語り歌とシャンソン

～菅原洋一 魂を歌う～



クラリネット
鈴木直樹



アコーディオン
田ノ岡三郎



ピアノ
江草啓太



菅原洋一

今日でお別れ
サントワマミー
枯葉
バラ色の人生
忘れな草をあなたに
その他

※曲目は一部変更になる可能性があります。



薩摩琵琶
坂田美子

企画・構成・司会
神津善行

2025年6月14日(土) 13:30開演 (13:00開場)

府中の森芸術劇場 ふるさとホール

東京都府中市浅間町 1-2
京王線東府中駅
北口下車徒歩約7分

全席指定 4,000 円

予約開始日/Fivo Plus会員 4/6 (日) (Web・電話)
Fivo Free会員 4/11 (金) (Web)
一般 4/13 (日) (Web・電話)

※未就学児童の入場不可
※予約開始日は店頭での販売はありません。
※FivoFree会員は一般予約開始日より電話予約が可能です。

Fivo Plus会員割引対象公演

チケットふちゅう / ☎042-333-9999 (受付 / 10:00 ~ 17:00)

※府中市生涯学習センター休館日は休業 (3月末まで)
※4月以降の営業時間は当劇場のホームページをご確認ください。

府中の森芸術劇場会員サイト **Fivo** / PC・スマホ (24時間受付、予約開始日は10:00~)

※ご利用には会員登録が必要です。
※チケット料金のほかに手数料がかかります。

チケットぴあ PC・スマホ (24時間受付、予約開始日は10:00~)

システムメンテナンスのため毎週火・水 2:30 ~ 5:30 は受付休止。

全国のセブンイレブン・ファミリーマートにて予約済みのチケットの引き取り等ができます。
店舗により営業時間、休業日が異なりますのでご注意ください。



シャンソンと語り歌

神津 善行

府中の森芸術劇場では、久しぶりの公演となります。

皆様お元気でしたでしょうか。

一年半ぶりに皆様にお会いできることをとても楽しみにしています。

今回の公演では、菅原洋一さんのシャンソンと、坂田美子さんの日本の語り歌をお聴かせしたいと思います。

ひとつの例ですが、イタリアの[カンツォーネ]と呼ばれるものは、詩よりも歌の旋律を重視しているし、フランスの[シャンソン]と呼ばれるものは、旋律よりも語り歌に近く、詩の内容に重点を置いている。音楽の起こった初期には、多分自由に言葉に節を付けて、声自慢が美声を張り上げたのであろうと思います。

オペラ(歌劇)が音楽と芝居を組み合わせ、観客を集めて興業を打つようになり、物語と音楽の進行が観客にわかりやすくすることが必要になり、物語の説明の部分にはオーケストラを使わずに単楽器・・・例えばチェンバロとかハープのような楽器で伴奏し、簡単な旋律で朗読のようなものに多小節を付けた歌のようなもので物語を進行させる手法をとり、この部分を[レスタティーボ]と呼び、歌手の声を聞かせる部分を[アリア]と呼んで身近な言葉に美しい旋律をつけて歌手の音量を十分に聞かせることでオペラは大衆の厚い支持を受けて育ってきました。

しかし時代の変化で現代ではオペラの上演は難しい時代になってきています。

主役級が最低4人。それに付随する助役級歌手にオーケストラに合唱団。舞台装置とそのため的人员。これは現代では採算の取れない興行になってしまうためです。

日本でも鎌倉時代には平家物語を語る琵琶師がいました。

これが様々な時代に合わせて変化して、大雑把に言えば現代の歌謡曲にまで繋がってきて日本の歌謡曲も、歌う物語のストーリーが大切で、歌を構成している歌詞と旋律は「起承転結」が明確であったゆえに、半分は歌詞で涙し、それを表現するための詞でありました。しかし、ラジオ・テレビの時代になって、一曲の時間を短縮するために少しずつ詞の長さが短くなり、現在では3番まであった歌は殆ど2番を歌わず、曲によっては3番もカットされる時代になってしまいました。

歌謡曲はつまらなくなると近年言われましたが、歌詞で楽しむ歌ではなくなったこともひとつの要因であると思います。そこで、詞の重要な部分と曲の重要な部分を分けて歌ってみると、それが理解できるのではないかと小生は思います。

今回は歌謡曲界のためにも実験的に演奏を試みたいと思い、取り上げてみた次第です。